

令和7年度 第4回 上松ホーム運営推進会議 議事録

【開催日時】

令和7年11月17日（月） 10:30～11:30

【開催場所】

上松ホーム事務室

【会議出席者】

出席	上松区副区長様 上松地区民生委員様 入居者ご家族様 長野市高齢者活躍支援課様 長野市地域包括支援センター様 上松ホーム管理者	欠席	なし
----	---	----	----

【会議内容】

- 1 開会 あいさつ
上松ホーム管理者より

- 2 上松ホーム状況報告
上松ホーム管理者より
○上松ホーム活動状況報告書（別紙）
 - （1）過去2か月間のサービスの提供状況と活動実績
 - （2）今後2か月間の活動予定
 - （3）相談苦情報告
 - （4）ヒヤリハット・事故報告
 - （5）面会状況
 - （6）入居待機者状況
 - （7）その他
 - ・ 接遇推進、虐待防止月間
令和7年8～9月の振り返り（別紙）
令和7年12月～令和8年1月の目標（別紙）
 - （8）ホームでの様子
 - ・ 「上松ホームだより」第4号（別紙）

- 3 その他

4 質問、ご意見等

○上松区副区長様

薬を落としてしまったヒヤリハットについてですが、自分の家族が杯に薬を入れて飲んでいたことがあります。良かったら参考にしてみてください。

<施設回答>上松ホーム管理者

ありがとうございます。参考にさせていただきます。

ヒヤリハットのケースのご利用者は、職員介助にて口腔内に服薬することを考えましたが、ご本人は開封～服薬まで自力にて行いたい意向がありました。ご本人の意思を尊重し、自力にて安全に服薬できるよう服薬環境について見直しを行いました。白色に柄のある小皿に薬を出していましたが、今までのお皿よりも大きめで少し深みがある黒色の小鉢に変更をし、開封時にも落としにくく見やすいように対応策をしています。

○長野市地域包括支援センター様

感染症の研修をされたとのことですが、インフルエンザが流行していますが、施設内の感染症の状況はいかがですか？

<施設回答>上松ホーム管理者

インフルエンザも新型コロナウイルス感染症も発生なく経過しています。

先日の施設内の感染症研修では、冬はノロウイルスや感染性胃腸炎も流行期のため、感染経路の再確認や実際に手洗いの動きを行い、洗い残しのしやすい箇所の確認等を行いました。

○長野市高齢者活躍支援課様

長野市提出の事故報告書の内容を拝見しましたが、脳卒中の可能性もあったかと思いますが。

<施設回答>上松ホーム管理者

転倒時に右肩を打ち、一時的に意識レベル低下があったため、緊急搬送を視野に入れましたが、すぐに意識レベルが回復し、看護師がバイタル等全身状態確認の上、覚醒状態や意識レベルが正常に戻りました。ご家族に連絡をして医療機関への受診について相談し、右肩を打ったことによる整形外科と頭部打撲も懸念し脳の検査のできる病院への受診を勧めましたが、ご家族が医療従事者でもあることから、実際にご本人の状態を見ていただき、現状の意識レベルの状態であれば、頭部打撲等の可能性は極めて低いとして、ご家族のご希望もあり整形外科のみの受診となりました。結果、右肩骨折と診断され、ご家族は手術を希望されず入院せずに施設にて生活を続けながら、通院をしています。再発防止対策の強化と、当該ご利用者の痛みや状態確認等をより注意を払って経過観察をしています。

5 次回開催

令和8年1月26日（月）10：30～11：30

6 閉会